



今月のトピック：【モーニング】

朝の外食、モーニングブームの再来です。夜営業が頭打ちのファミレスやファストフードの大手チェーンが続々と参入しています。今回の特徴は低価格。サイゼリヤの脅威の 300 円台を筆頭に、500 円以下のメニューの実現はモバイルオーダーやセルフレジ導入など徹底した効率化の賜物です。企業努力の恩恵による豊かな朝時間に感謝です。



井戸端会議でも使える **ネタ話**

今月のネタ話：【貼るだけで整う、大人の「余白」再発見】

このところ文房具コーナーのシール売りが賑わっているようです。子どもたちのシールブームに続き、今は大人の間でも、洗練されたデザインのシールを自分らしく楽しむ「大人のシール」が注目を集めています。



ブームの主演は、子ども時代にシール交換に熱中した世代の女性たち。彼女たちが大人になり、その楽しさを「手帳デコ」（手帳をデコレーションする）という形で再定義しました。今のシールは驚くほど高品質で、緻密なボタニカル柄や美しい箔押し、ニュアンスのある透け感など、大人の審美眼に応える芸術品のような趣を備えています。デジタル全盛の時代だからこそ、シールの配置を考えて丁寧に貼るというアナログな行為が、心を整える「没入型のアートセラピー」として支持されています。効率優先の毎日に、1 枚のシールで自分だけの余白を生み出す。かつて女子の宝物だったシールは、忙しい現代女性にとって、そっと背中を押してくれるお守りのような存在へと進化を遂げているようです。

意外に知らない **暦の話**

来る 9 月 9 日は「救急の日」。救急医療・業務に対する理解と認識を深め、関係者の意識向上を図ることを目指して、1982 年に定められました。ところで救急といえば「救急車」を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。急な体調不良や事故の際には心強い存在ですが、でもいざお願いするとなると「すごく痛いけど、このくらいの症状で 119 番してもいい？」「不適切利用が社会問題にもなっているから、何か言われるんじゃないかしら？」なんて悩んでしまうかも……。そんなときに頼りになるのが全国 41 地域で実施されている「救急安心センター事業」。「病院へ行く？救急車を呼ぶ？」と迷ったら「#7119」へ電話をすると、医師・看護師・救急救命士からアドバイスを受けられます。病気やケガは、いつやってくるかわかりません。日頃の備えとして、記念日を機に「#7119」の実施エリアや利用方法などを、総務省消防庁のウェブサイト等でぜひご確認ください。

気軽に **Let's 英会話**

今月のキーワード：【**once-in-a-lifetime**】

8 月 12 日に欧州で日食が発生しますが、皆既食で時間が長いアイスランドとスペインでは観光客が殺到する見込みだとか。「一生に一度の出来事（once-in-a-lifetime event）」だと思えば、混んでいても見に行きたいのでしょうか。“Don't miss this once-in-a-lifetime opportunity!” で「この千載一遇のチャンスを逃すな！」です。アイスランドでの次の皆既食は 2196 年 6 月 26 日ですが、前回の発生が 67 年前だったスペインでは 2027 年 8 月 2 日に再び皆既食が見られるそうです。

卵を割ったときに殻のカケラが料理に入ってしまったら、半分に割ってしましましょう。卵の殻同士は引き寄せ合うようにくっつく性質があるので、小さなカケラも意外なほどすんわりとすくえます。指で取るより簡単です。

